

2026年2月27日

「SMART ENERGY WEEK 2026」に出展！
カーボンニュートラル社会の実現に向けた製品を紹介

日本酸素ホールディングスグループの日本産業ガス事業会社である大陽日酸株式会社(本社：東京都品川区 代表取締役社長：永田 研二、以下、当社)は、2026年3月17日(火)～19日(木)に東京ビッグサイトで開催される「SMART ENERGY WEEK 2026 [春] H₂&FC EXPO～水素・燃料電池展～」に出展します。カーボンニュートラル社会の実現に向けた、当社の既存技術である分離・吸着・精製やガス供給・ハンドリング技術を活用した機器製品を紹介します。



出展ブース (イメージ)

1. 展示内容

ブースでは、当社の既存技術を活かしたカーボンニュートラル関連製品をご紹介します。

主な展示内容

◇アンモニア分解水素精製装置

アンモニアを分解し発生させた水素を FCEV グレードまで精製を実現。(ISO Grade D)

◇移動式水素ステーション (Hydro Shuttle)

FC 化した港湾の荷役機械等へ、移動しながら高圧水素を供給する移動式水素ステーション

◇CO₂回収装置

工場から排出される排ガスに含まれる CO₂ を 98%まで濃縮する回収装置。

◇CO₂出荷ターミナル

CCS 用の縦型 LC0₂貯槽及び出荷設備。少ないフットプリントと現地工期の短縮を実現。

その他にも、さまざまな製品を展示いたしますので、是非お立ち寄りください。

2. 出展概要

イベント名：SMART ENERGY WEEK 2026 [春] H₂&FC EXPO～水素・燃料電池展～

場所：東京ビッグサイト（東京国際展示場）

開催日時：2026年3月17日(火)～19日(木) 10:00～17:00

来場登録：<https://www.wsaw.jp/hub/ja-jp.html>

弊社ブース：西1 ホール

小間番号：W2-58

※H₂&FC EXPO～水素・燃料電池展～とは？

2050年カーボンニュートラル実現に向け、発電・輸送・産業といった幅広い分野の脱炭素化に資する水素がカギを握ります。世界最大の本展には水素の社会実装に向けて、水素を「つくり」「はこび」「ためて」「つかう」ためのあらゆる技術が出展し、世界各国から専門家が来場する展示会として業界に定着しています。世界中から人と情報が『リアル』に集まる本展は、face to faceで水素ビジネスを加速させる重要なプラットフォームです。

【会社概要】

大陽日酸株式会社

事業内容：酸素・窒素・アルゴン等各種産業ガス、LPガス、医療用ガス、特殊ガスの製造・販売及び溶断機器・材料、各種ガス関連機器、空気分離装置の製造・販売、電子部品の組立・加工・検査、設備メンテナンス

創業：1910年10月30日

設立：2020年2月4日

資本金：15億円

株主：日本酸素ホールディングス株式会社（出資比率100%）

売上収益：4,268億円（2025年3月期大陽日酸グループ連結）

※2026年4月1日付で、社名（商号）を現在の「大陽日酸株式会社」から「日本酸素株式会社」へ変更いたします。

本件に関するお問い合わせ
大陽日酸株式会社
東京都品川区小山 1-3-26
広報部
TEL:03-5788-8015
Mail:Tnsc.Info@tn-sanso.co.jp